

議会だより

かみやま



● 6月定例会	2頁
● 所信表明	3頁
● 令和4年度補正予算	4頁
● 6月定例会一般質問	5～10頁

6月定例会は、令和4年6月17日から24日までの8日間の会期で開催した。専決予算2件、専決条例7件、令和4年度一般会計補正予算・令和4年度特別会計補正予算（第1号）の他、条例の一部改正、規約の変更、請負契約締結、財産の取得、固定資産評価委員の選任など、21件を審議し、可決・認定・同意した。

専決

- 令和3年度神山町一般会計補正予算（第8号）
- 令和3年度神山町介護保険特別会計補正予算（第4号）
- 神山町税条例等の一部改正
- 神山町国民健康保険税条例の一部改正
- 神山町介護保険条例の一部改正
- 職員の給与に関する条例の一部改正
- 町長等の給与に関する条例の一部改正
- 神山町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正
- 神山町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

補正等

- 令和4年度神山町一般会計補正予算（第1号）
- 令和4年度神山町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和4年度神山町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和4年度神山町介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和4年度神山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 徳島県市町村総合事務組合規約の変更
- 神山町多世代交流拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 令和4年度神山温泉保養センター空調・給湯熱源改修工事請負契約の締結
- 令和4年度中央区域大埜地地区配水管布設替工事（2）請負契約の締結
- 財産の取得（令和4年度自家用有償自動車購入）
- 財産の取得（地域アプリ実装タブレット端末購入）

人事

- 神山町固定資産評価審査委員会委員の選任

21日

視察

ユーラス上勝神山ウインドファーム建設工事の状況（町内で実施されている事業の実施状況を把握するため）

23日

一般質問

森本 孝夫 議員、平岡 晴喜 議員、志甫 守 議員、高橋 義英 議員、新居 榮二 議員、森 一博 議員

町長の所信表明・行政報告

■コロナウイルスワクチン接種について

4回目の接種を順次実施、接種から5カ月以上経過している対象者で接種希望のある方に、月ごとに分けて日時を指定した往復はがきを順次送付をしている。ワクチン接種状況は6月8日現在65歳以上の3回目終了人数は2,403人、接種率で89.3%となっている。

■南海トラフ巨大地震、集中豪雨の備えについて

令和3年全国での震度4の発生が23回もあった。これは日本列島が本当に活動期に入っていると云わざるをえない。巨大地震への備えをしっかりと準備していかなければならない。備蓄品、装備の充実、啓発活動等々、また6月1日から気象情報に線状降水帯予測情報が加わった。神山町ではここ10年以上大雨が降っていない。大雨の経験されていない方、忘れかけている方もいらっしやると思っっている。「災害は忘れた頃にやってくる」昔からの言い伝えが当たらない

ようにしなければならぬ。一番重要なのは事前避難、高齢化率等考えたとき間に合わないケースもある。できるだけ早く避難する態勢をとることが重要と考えている。

■ウクライナ等の情勢について

未だ不安定な情勢が続きロシアとの戦いの長期化が余儀なくされている。早く収束終結して平和な時を過ごせるよう祈るばかり、その影響は原材料や食糧、燃料の高騰、さらに円安による輸入品の価格高騰をうけて我々の生活にもたいへん影響がでている。

■徳島県の動き

コロナ対策・DX（デジタルトランスフォーメーション）対応、県強靱化の経費を計上、神山町に關係する県の道路事業として、国道438号上分地区に500万円、緊急地方道整備事業として石井神山線阿野で拡幅2,100万円、同じく長代の拡幅に500万円、鴨島

神山線二ノ宮から地ノ平拡幅に3,000万円、神山川島線拡幅に2,000万円、神山国府線旧阿野橋付近に1,000万円、鬼籠野国府線一ノ坂の拡幅に6,000万円の予算が配分されている。県単独道路局部改良事業として、石井神山線拡張500万円、神山鮎喰線養瀬旧道に500万円配分されている。

■令和3年度決算状況について

一般会計歳入79億2,996万、歳出75億9,449万、実質収支額の標準財政規模に対する割合も8.3%でおおむね適正な割合、国民健康保険特別会計は歳入7億1,138万円、歳出6億9,973万円、簡易水道特別会計は歳入2億5,040万円、歳出2億4,404万円、介護保険特別会計は歳入10億4,413万円、歳出9億8,851万円、後期高齢者医療特別会計は歳入1億1,740万円、歳出1億1,622万円となった。財務状況の厳しい中、各会計に基金会計からの大幅な繰り

入れもなく適正な執行が出来たと考えている。

■補正予算について

【総務費】

令和3年度繰越剰余金9,625万を庁舎等増改築基金等へ積立

【民生費】

低所得者への子育て世帯生活支援給付金費用として500万円計上

【衛生費】

新型コロナウイルスの4回目接種等委託料を690万円計上

【住民葬祭費】

石井町、板野町とで検討している新火葬場基本計画負担金291万円計上

【農林水産業費】

里山環境整備保全事業補助金として200万円計上

【土木費】

町道中津本名線ほか2路線の改良舗装工事に6,000万円計上

その他については、国庫支出金の返還金、特別会計への繰出金などの確定によるものである。



令和4年度 一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ 2億1,368万円増額 予算総額 69億8,168万円

歳 出	総務費	積立金	庁舎等増改築基金	9,125万円
		戸籍住民基本台帳費	備品購入 (マイナンバー登録補助用タブレット)	27万円
	民生費	児童福祉総務費	保育所施設改修工事 (広野保育所 道路 + 駐車場)	185万円
		子ども子育て支援費	施設等利用費 (認可外保育施設利用認定者の増加)	716万円
	衛生費	住民葬祭費	新火葬場基本計画策定負担金	291万円
	農林水産業費	林業振興費	里山環境整備保全事業補助金	200万円
	土木費	道路新設改良費	道路改良舗装工事 (中津本名線 他、2路線)	6,000万円
			公営住宅等長寿命化計画業務委託料	491万円
		住宅管理費	施設改修工事 (寄井西住宅自転車置き場)	100万円
	教育費	学校管理費 (中学校)	一般備品 (共同学校事務室用 PC 1台他2台)	49万円
		中学校建設費	ゴミ処理委託料 (移転時不用品 90㎡)	112万円

請負契約

- 令和4年度神山温泉保養センター空調・給湯熱源改修工事 5,720万円
- 令和4年度中央区域大埜地地区配水管布設替工事（2） 7,293万円

財産取得

- 令和4年度自家用有償自動車 1,566万円
- 地域アプリ実装タブレット端末 3,388万円

人事案件

○神山町固定資産評価委員会委員の選任

赤尾 ^{そのか}苑香 氏（神山町阿野字五反地）

任期：令和4年7月1日～令和7年6月30日

一般質問



森本孝夫 議員

●質問1● 野生鳥獣ジビエ処理加工施設について

県鳥獣対策・ふるさと創造課によると5月末時点で、県の衛生管理ガイドラインの認可を受けた処理加工施設は24市町村で12施設設置されているようで、国の鳥獣被害防止対策交付金など活用で、仕事づくりと地域活性化にむけても町と町猟友会等が協力して町内でも処理加工施設を設置し、鳥獣被害の拡大を防ぐとともに、捕獲したジビエを有効活用し町内の飲食店、道の駅、神山温泉などで、販売も、また、ふるさと納税返礼品への活用にも思う。この件についてお伺いする。

答弁 産業観光課長

処理加工施設を設置する場合には保健所の許可、近隣住民の同意

と浄化槽の設置、残留物の適正処理、法令などの順守、処理加工するものの技術研修や責任者の明確化など多くの要件が必要で、町が処理加工施設を設置した場合には、管理運営してもらう団体が必要で、町では神山地区猟友会が適切な団体だと思う。現時点では加工施設の要望はないということである。

また、ジビエを有効活用することは、処理加工施設の開設予定が無いことから難しい。

●質問2● 改正食品衛生法について

昨年6月施行の改正食品衛生法で漬物製造業に許可が必要となり、2024年5月末までに、衛生基準を満たす専用の作業場を設けなければ販売ができなくなること、今後2年間に基準を満たす作業場を個人で設備できないとの多くの声がある。漬物、梅干しなどを製造し、道の駅、神山温泉などで販売を続けることができなくなる。このような農家に対して、町はどのように対応するのか、個人に支援、補助を出せない場合も生産を続けていくために、ぜひとも共同の作業場設置が必要と思うが、この件について、町の考え

をお伺いする。

答弁 産業観光課長

昨年度道の駅、旬の市に梅干しなどの漬け物を出荷している方を対象として、食品衛生法の内容や、営業許可について、農林水産総合技術支援センターや、徳島農業支援センターの職員に依頼して講習会を行った。今年の10月ごろに講習会を予定している。個人生産者への補助や共同作業所の設置など、必要な支援策を検討していきたいと考えている。

●質問3● 神山町消防団員の報酬について

町の消防団員は、町民の命と財産を守り火事や地震など大規模災害に現場で活動してくれている。消防団員に対しての出動報酬及び年額報酬について、令和4年度から団員・班長の報酬が見直しされているが、現在の基準を満たしているのか、また、部長から団長までの報酬についてはどのように考えているのか、他の市町村では見直しをしている様だが、神山町はどうするのかお伺いする。

答弁 総務課長

神山町消防団の報酬は7つの区

分に分かれていて、神山町の現在の報酬と国が示す基準額と比較し、基準より低い区分については、早急に改正に向け対応していきたいと思う。

再問

神山町は町民の高齢化に伴い消防団員になってももらえる人材が不足しているように思う。今活動してくれている団員のためにも今後入団してくれる団員のためにも、出動手当や退職金など見直しが必要ではないかと思う。町の考えをお伺いする。

答弁 総務課長

消防団員の退職金については町で変更はできない。出動手当は検討する。



神山町消防団 阿川分団第一部

一般質問



平岡晴喜 議員

●質問1● 町内一斉清掃について

人口減少・少子高齢化の進行で、地域の清掃維持活動が難しくなってきた。

①町の一斉清掃の補助金申請はどの様に変化してきているか。

②維持活動が出来なくなった箇所の維持清掃活動はどの様に行っているのか。

答弁 住民課長

助成事業として一戸あたり500円の助成を行っている。令和3年度までは年一回の助成だったが今年度から年2回まで助成出来る様対応、助

成事業の実績については令和元年度141団体、助成額84万500円、令和2年度125団体74万円、令和3年度130団体76万2000円となっている。高齢化や人口減少で以前と同じ作業を実施することが困難な地域も多くなっている。範囲や内容等を見直し無理のない範囲で環境美化保全活動が継続できる様引き続き助成支援を行っていききたい。

答弁 建設課長

町が管理する路線数361路線実延長が約500キロメートル職員2名で路面の維持管理、排水側溝の土砂、崩土除去、草刈りと多方面にわたる作業をこなしている。草刈りにしても、青井夫谷線、下分北岸線、北上角線を実施している。地元が管理できず除草作業が必要な箇所に毎年道路管理委託料として、30万円を計上し6路線（広野・大地谷線1・2キロ、梶野橋谷線2キロ・阿川、

左右内・二ノ宮焼山寺線3キロ、鬼籠野・猪ノ頭線200メートル、上分・入手名ヶ平線250メートル）をシルバー人材センターに委託し管理している。委託する路線が増えてくると、財源の増加が必要となり検討が必要と考えている。

●質問2● 神通滝のトイレ周辺の道路整備について

この2年間コロナウィルスの蔓延で人の移動も山や川へと変化がみえる。神通滝や雨乞滝には観光客が増加している。増加に伴って最低限、駐車場やトイレが必要である。令和3年度にはこれらの要望を受け、阿川本名、神通滝口にトイレが設置され喜ばれている。神通滝については、瀧口まで遊歩道も新しく整備され観光会社がツアーを組んで訪れる状況が生まれている。しかし道幅が狭くツアーバスがトイレ駐車場まで行けない

状況、ツアーバスが通行できる様、早期の整備が必要、どのように考え、進めていくのか。

答弁 産業観光課長

指摘の道路は作業道である。民有地で保安林に指定されている土地を通っているため、今後地権者や保安林の管理者などの関係者と協議を進めて検討していききたい。



一般質問



志南 守 議員

● 質問1 ● タブレットを利用していた オンライン学習について

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、学校では学年閉鎖が行われたり同居家族が濃厚接触者に特定されるなどで、自宅待機が求められるケースが発生している。児童に一人一台のタブレット端末を配布しウェブ会議システムを用いて、学校と各家庭をつないだ、遠隔学習の実施件数、ICTを効果的に活用した学習、情報教育の実施はどのようなになっているのか。

答弁 教育次長

遠隔授業の実施件数は、令和2年度末にギガスクールタブレットを使用しはじめてから臨

時休校がなかったので実施をしていない。新型コロナウイルスで、自宅待機になった一部の児童への実施が、広野小学校では6件である。ICTを活用した学習事例については、小学校では国語の学習で報告書や短歌作りを行ったり、社会科では調べ学習から発表するまでの活用をしたり、理科では植物や生き物の写真を撮って観察や記録をしたり、中学校では全般的な教科で調べ学習からその内容をまとめる学習で使用している。情報教育の実施状況については、小学校では、学年の発達段階に応じて、タブレットの基本操作、ICT機器の使用方法を指導しスキルを身につける、タブレット使用時の注意点や決まり、危険回避等情報モラルやセキュリティについて指導している。中学校も同様で基本的な操作や情報モラルについても指導している。

● 質問2 ● 鮎喰川の活用について

鮎喰川流域の河原に川遊び、

バーベキューや釣りなどを目的にした来訪者によるトラブルについては、今までも町内放送でバーベキュー後にゴミを持ち帰るように促したり一部迷惑駐車を防止するためコーンの設置等の対策が講じられていた。しかしながらコロナ禍における手軽なレジャーの対象化により訪問者はますます増加しており現状の対策だけでは充分とは言えない。そして鮎喰川の河原沿いには、公衆トイレが数ヶ所ある。夏の混雑時の清掃作業の負担は大きく訪問者からトイレが汚いという声を聞く事がある。子どもたちを対象とした川遊びや環境教育イベントとしての活用もされており、単なる観光資源として考えるのではなく住民や外部機関と共同しながら、場所を整備したり情報を発信して行く必要があると考える。町として、どのように鮎喰川の観光資源を高めていくのか。

答弁 産業観光課長

鮎喰川の観光設備をする事で、鮎喰川へ遊びに来る方が増

えることは良いことと思うが、その事でゴミの不法投棄、駐車場の問題や騒音問題などで地域住民とのトラブルも増えこれからの対策は非常に難しいと思う。町としての対策として、防災無線での啓発、カラーコーンの設置、警察署にも依頼をして巡回してもらい、現在でも対策に苦慮している。

そのことから、鮎喰川を観光資源として整備することは現在のところ考えていない。

再問

トイレなどの掃除などは地域のグループが代わりがわり行っているが、高齢化が進み、夏の混雑期の清掃作業の負担は大きく、これからの管理はどのようにするのか。

答弁 町長

トイレへの維持管理について高齢化が進んでいる現在、地域のグループにお願いしている。維持管理が難しくなっていくと想定されるわけだが、できるだけ現在の形態を継続していきたいと思っている。

一般質問



高橋義英 議員

●質問1● 給食センターの現況について

①給食全般で問題などはおきていないか、事例について

②学校給食法の目標達成状況

③完食率、残食率の状況

④地産率の状況

答弁 教育次長

①大きな問題はない。4月当初の一週間は味が濃すぎることがあったが、それ以降は安定しており、美味しいとの評価も伺っている。

②栄養教諭を中心として各小中学校の養護教諭や役場の栄養士などと協議して、食に関する授業や食農体験などに取り組み、町内産の野菜や米などの農作物をできるだけ使用し、学校給食の充実を図るために努力している。

③完食率の統計はないが、残食量は毎日確認している。昨年4月平均9ℓ、今年は5ℓ。昨年5月平均11ℓ、今年5ℓと改善されている。

④徳島県食育推進計画の目標は65%で、神山町では県平均より高い率となっている。

再問

残食率の数字が減った理由、努力など、また、残食の利用方法などは。

答弁 教育次長

過去の発注量を検討し、発注量を調整している。残食の多い食材を食べやすい献立に変えたり、下味をつけ薄味を感じさせないようにしている。また食材を手切りして食感を生かす工夫をしている。残食の処理は、町外の委託業者に生ごみとして処分している。

再々問

アンケートは取っているのか。

答弁 教育次長

児童生徒には、毎年アンケートを行っている。保護者については、給食試食会を開催したときに行っている。

●質問2●

SDGs町の取り組みについて

町の基本方針策定にあたり、S

DGsの本町での取り組み、教育現場での取り組みは。

答弁 総務課長

SDGsの目標の意味を留意しながら策定をしている。神山の特性や地域性を考慮しながら、地域にあった計画を策定している。

答弁 教育長

各学校では、節電、節水、ごみの分別、リサイクル活動、環境美化等に取り組んでいる。

再問

職員の認知度は。

答弁 総務課長

役場職員の認知度について、理解していると思っている。

●質問3●

鮎喰川について

2020年9月議会で鮎喰川のマナーの質問をしたが、掲示板や防災無線で対策するとの答弁だった。2021年の夏、効果改善があったのか。

答弁 産業観光課長

注意書きを記載した掲示板を設置した。以前は軽トラック2、3台分のゴミの回収をしていたが、昨年は、軽トラック1台で済むことが多くなった。

答弁 総務課長

警察の巡回、防災無線、看板の設置等で夏の時期に対応している。

再問

自分の空いた時間に、個人でアドプトをしてくれる方に、ゴミ袋の配布や、ゴミの回収等何かサポートできないか。

答弁 住民課長

ゴミは分別収集後に必要に応じて、町に連絡して頂いたら回収等の対応をしている、個人の方も同様に町に連絡して頂いたら、対応している。

●質問4●

神山のトンネルの管理等について

最近トンネル内の事故が増えている。ライトを明るくする、高圧洗浄などで汚れをおとす、壁を半分白く塗る等、県などへ要望できないか。

答弁 建設課長

トンネルの定期的な点検を行い、修繕を行っている、照明についても、視認性に優れたLEDへと変更している。新童学寺トンネルのLED化に続き、その他のトンネルもLED化を検討している。引き続き県へ要望していく。

一般質問



新居榮二 議員

● 質問1 ● 防災無線について

5月の土曜日から日曜日にかけて神領地区において防災無線が放送されない状態が起った。

防災無線が使用できない時に万が一災害が発生したり不測の事態が起った場合、住民に広く周知する方法がない時被害が拡大したり大事故になる前に収まる事が必要で、大事故に発展する可能性も充分に考えられなかつた。今回故障し防災無線が放送されなかつた地区は神領以外にもあつたのか、2日間も放送できなかった事になった原因は何だつたのか、どのように対応したのか。

答弁 総務課長

本年5月14日夕方から15日朝までの2日間、防災無線が停止し通信ができなかつた状態になっていたいきさつについては、町民の皆様方にご迷惑をお

かけしたことをお詫び申し上げる。地区については町全体の通信不能となつていた。故障の原因は役場にある親局の通信不良によるものであつた。再発防止のために機器の交換を行った。

防災無線はできて年月がたつており、器機も古くなり事故の発生率が多くなつて思われる。これからも町民の財産と生命を守る大事な放送機関なので、事故のないように町で充分管理してもらいたい。

● 質問2 ● 農村環境改善センターについて

センターで会があり帰る際外出すると、広い駐車場に街灯がなく足元が暗く非常に歩きにくい状態だつた。東から駐車場に入った所に街灯があるが、それも壊れていて街灯の役目をしていない。

壊れた街灯は早急に修理し、新たに何ヶ所か増設する必要があると考えるが、どのように考えているのか。

2点目として進上路について
東からの進上路は非常に狭く危険な状態である。以前にも質問したが一向に改善されていない。路面の修理と拡幅の必要性を認識しているのか。

3点目として現在改善センター非常口にいるような物が積まれ見た目が悪いだけでなく、非常口として機能を

していない状態で家庭ゴミも多く含まれており、非常口に物を置かないよう指導し改善されない場合には指定管理者を解除すべき案件と考えるが、どのようなお考えか説明を求めらる。

答弁 教育次長

駐車場外部夜間照明については建物の壁に街灯が数多く設置してありタイマーで管理するようになっていて、確認したところスイッチを切つたままになつていた。夕暮れから照明を点灯するよう改善している。

一階非常口に物品を置いてあるのを確認しているので、すぐに片付けを指示して適切な場所に移動させている。

答弁 建設課長

両側に民家があり急傾斜地崩壊危険箇所指定されていてかなり難しい。以前にも路面が悪いとの指摘もあるので現場の状況を確認した上で路面について今後前向きに検討し計画を立てて路面舗装をしたいと考えている。

● 質問3 ● 給食センターについて

今年度より指定管理者をフードハブプロジェクトに変更したが、後2年契約が残つていて業者のどちらかが言い出したとしても違約金が発生するにも関わらず契約解除した理由は何だつたのか、町民から疑問の声が上がっている。契約解除の理由

と違約金はどのように対応したのか、また引き続き従業員を雇用したのか、解雇となつた従業員の就転先を確保することが出来、生活に支障が出ないかどうか質問したい。

三月議会でも同僚議員の質問に対して学校給食で使用される主食の米が10キログラム4,300円との答弁だが、私も買物に行くたびに、お米の価格を見ていたが一番高いコシヒカリでも3,600円程度だつた。昼食用なら大量取引することでスーパーの小売りより安い値段で購入できるはず。どこの産地で銘柄や等級はどのようなお米だつたのか説明を求めたい。

答弁 教育次長

前事業者は、令和6年3月31日までの契約だつたが、令和2年頃から社員の訪問がなく管理体制が不十分だつたので何度か訪問要請したが、改善されない状況が続いた。昨年5月の3日間の給食停止は前事業者からの連絡や対応が遅れたことが原因であり、連絡体制や衛生管理体制に問題があつたため前事業者も非を認め、解除することとした。契約解除に同意しており違約金も発生していない。有機米の単価と納入業者の質問は、町内産イクヒカリの一等米を10キロ単位で単価が4,400円消費税込みである。納入業者は町内の農家から購入している。

一般質問



森 一博 議員

●質問1 ●
高齢者の安否確認方法として水道スマートメーター・水流感知センサー導入を検討しては

水道は必ず使用するので、生活を営むだけで健在を発信でき、双方向通信との併用を検討されては、事業構想の中でどの様に検討できるか。

答弁 総務課長

安否確認のための体制づくりなど課題がある現状を認識している。水道メーターを活用したシステムは、簡易水道普及率が7割程度で、3割の世帯に届かないので今後も検討が必要。デジタル田園都市国家構想推進事業で導入予定のビデオ通話機能で家族との会話時間を増やし、日常の見守りとする検討が必要。これらも様々な可能性を探り、よい仕組みがあれば前向きに検討したい。森議員が言われた水流等も、今後の検討

課題にしていきたい。

●質問2 ●
町民グラウンドの状況について3点お聞きする

- ①グラウンド内の防災無線施設は、競技中に衝突する恐れがある。ナイター柱は保護マットを巻いているが、何故防災無線の柱は養生していないのか。
- ②建て替えられたナイター柱の基礎が10〜15cmグラウンドより露出している。付近で転倒すれば重大な事故につながる。
- ③倉庫周辺の状態は、競技スペースとの区別がなく、競技者が用具資材と衝突、舗装面で転倒の可能性があり、区画・使用ルールの整備が急がれる。

答弁 教育次長

- ①グラウンド内の防災無線の柱は、ご指摘の通り危険であり、養生マットの対応を考えている。柱にあるボックスの位置は変更を相談している。
 - ②ナイターの基礎は、盛り上がった位置にある事を確認。ゴムマットで覆うなど検討したい。
 - ③倉庫前の舗装は、グラウンドとの境目を囲う対策が考えられるが、利便性と安全性を考慮し関係者と協議が必要。
- 備品類は、移動する協議をし、グ

ラウンドルールは関係者と協議して全体的なルール、競技ごとのルールを検討したい。

●質問3 ●
町民体育館は、災害時の電力を賄うためどのような整備をするのか

隣接地の中学校では非常用発電機で稼働3日間である。建替えられる体育館の発電方法と稼働期間は？また、ソーラーパネルなどの活用も検討されたのか？

答弁 教育次長

重油燃料の発電機を予定。フル稼働で72時間対応できる。基本設計で太陽光発電について検討したが、電力量を確保できないので、採用をしなかった。

答弁 町長

避難所機能の説明ではないが隣接地に町の簡易水道とつなぐ埋設タンクを設置し、停電しても飲み水が、3日程度保てる施設を考えている。谷水・脇水・井戸水等がすぐ飲める水質ではない、安全な水の供給も、必要不可欠と考えている。

再問

中学校の発電機と同じ方法、期間であれば、3日目以降に双方発電機を失うことになる。3日間以上の対応は？

答弁 総務課長

発電機の電力供給について、節電に努めながら稼働できればと思っている。電力量の見える化や、稼働をフル稼働時の6割に抑えられれば、稼働時間の延長はできる。7日間稼働できるように検討していきたい。

●質問4 ●
地域公共交通の状況

新しい公共交通事業の準備が進められている。進捗状況と、今後のスケジュールは？

答弁 総務課長

タクシー予約などのアプリ開発に着手し、自家用有償旅客用自動車6台購入、70歳以上の希望世帯に配布予定しているタブレット1000台の購入業者が決まった。広報は、3月に部落会長便で案内文書を送付。今後は、7月11日から各公民館を巡回し、説明会を予定。アプリ開発は、年末までに構築や実装を行う。タブレットは、10月頃から希望調査を行い、3月末までに配布できるよう準備をする。2月末から3月にかけて、実機を使った講習会を行う。4月以降も、サポート窓口を開いての説明や、講習会を開催。自動車は、4月に間に合うよう装備等の準備をする。登録や予約などの詳細説明は、12月以降に各公民館等で説明する。

ユーラス上勝神山ウィンドファーム

建設工事

令和4年6月21日(火) 小雨混りの中、町役場を9時過ぎ車3台に分乗し出発。神山町側建設工事(第一工区)現場に9時50分到着。濃霧と横なぐりの雨の為、工事現場プレハブ内で説明を受けた。

ユーラス社の渡辺氏から工事概要、施工体系、風車概要、工事工程(計画)等の説明があり恐縮させられました。

風車説明では

- ① 風車メーカー エネルオン社
- ② 機種名 E-70
- ③ 最大出力 2300KW(ドイツ)
- ④ 風車全高 99・5m
- ⑤ 風車プレート 71m

その他色々説明があり、次に質問等がありました。

(イ) 回転方向は時計回り

(ロ) 風速75mにも耐えられる設計

(ハ) 耐用年数は20年位

(ニ) 竣工式は4年8月に行うそうです。

まだ関係者以外は立ち入り禁止でゲートが閉まったままでした。当日、標高の高い所は濃霧と雨で景色は何も見られず残念でした。

(新居 榮二)



令和4年度 神山中学校体育館建設工事予定地

令和4年
7月現在



神山の 風景



久しぶりの隠れ名所シリーズです。今回紹介するのは、左右内の一本杉です。焼山寺道では最も高い標高745mに位置する。本尊は阿弥陀如来。詳しくは一宿山浄蓮庵と号する。徳島県指定天然記念物の「左右内の一本杉」で、昭和29年1月29日県指定される。

昔、弘法大師が焼山寺へ向かう途中、根を枕に仮眠したところ、夢に阿弥陀如来が現れたので、尊像を刻み、お堂を建立して安置した。その時にお手植えしたスギであるとの事。伝説が本当なら樹齢千二百年以上ということになりますね。弘法大師の銅像は、42段の石段と共に大正15年（1926年）京都市の河地幾太郎が建てたものである。手を合わせて弘法大師の銅像を眺めると、心も体もスッキリしたように感じました。みなさんも一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

（志甫 守）

議会の動き

8月

23日 国道193号倉羅トンネル開さく促進期成同盟会

29日 森林基幹道大川原旭丸線開設期成同盟会

下旬 議会運営委員会

9月

上旬～中旬 9月定例会

29日 四国四県町村長・議長大会

表紙写真説明

今回の表紙は、消防操法競技の練習風景です。

暑い中にも関わらず、真剣に練習に取り組んでいました。

7月18日海の日に4年ぶりとなる、第33回徳島県消防操法競技大会が行われ、小型ポンプの部、12隊が参加する中、神山町消防団神領分団の選手は4位入賞でした。

指揮者 北山敬典

1番員 朝倉健斗

2番員 阿部晃幸

3番員 駒形良介

補欠 谷 良人

（高橋 義英）

編集後記

6月定例会も、6月17日開会、6月24日閉会の日程で、無事終了いたしました。

異常な速さで梅雨明けをしまして、夏の水不足が心配されました。台風4号が、接近しましたが、神山では期待した程の雨も降らず農業関係にも、影響しそうです。また、異常な高温が続いています。熱中症にも十分気を付けて下さい。

下分地区では、3年ぶりに七夕飾りが、実施されました。規模を縮小しての開催ですが、竹切とか、短冊の飾り付けには、例年より多くの人が手伝いに参加してくれました。

今年の短冊には、コロナの感染終息と、ウクライナ情勢を心配する言葉が、多く目立ちました。来年は、大飾りもイベントも、実施して、盛り上げて下さい。

鬼籠野地区と、上分地区にも、笹飾りが、取り付けられています。

これから夏本番、外での活動は、危険な暑さになることが予想されます。体調の変化には、十分に注意をして下さい。コロナの感染も全国的に、増えてきています。お盆休みで、人の、移動も多くなることとが予想されます。基本的な感染予防をして、この夏を乗り切りましょう。

（白土 義信）